

日時 / **7/24** (水)

19:00 ~ 21:00
(開場 / 18:30)

第1部
19:00 ~ 20:00
(※休憩:20:00~20:15)

第2部
20:15 ~ 21:00

会場 / **関内ホール 大ホール**
横浜市中区住吉町4丁目42-1

出演：五郎丸 歩 選手
(元ラグビー日本代表)

共創オープンフォーラム

**ラグビーワールドカップ2019™を
横浜でいかに迎えるか**
~チャンスをしっかり活かすためにいまから準備すべきこと~

定員：1,000名 (事前予約制・入場無料)
主催：横浜市 (政策局、市民局、中区)
共催：横浜メディアビジネス総合研究所 (神奈川新聞社・テレビ神奈川・tvkコミュニケーションズ)

事前受付：7/19 (金) 17時まで
お問合せ
横浜市政策局 共創推進課 共創フォーラム担当
TEL：045-671-3995 e-mail：ss-forum@city.yokohama.jp

横浜では、2019年秋にラグビーワールドカップ 2019(RWC2019)を、翌年には東京2020オリンピック・パラリンピックを迎えます。ここ横浜で、RWC2019から始まる世界有数のスポーツイベントが立て続けに開催されることで、横浜のスポーツシーンが盛り上がるだけでなく、大会を通じて世界をお迎えする横浜のビジネスシーンにとっても大きなチャンスになると思われまます。

第1部：対談（19:00～20:00）

テーマ —— **ラグビーワールドカップ2019の楽しみ方**
～ラグビーの魅力／ラグビーワールドカップの見どころ～

ゲスト ——



五郎丸 歩 選手
(元ラグビー日本代表)



小松 成美 氏
(作家、スポーツジャーナリスト)

内 容 —— 前回大会ラグビー日本代表・エディージャパンの戦いを振り返り、改めてラグビーの本質やRWCの思いを伺います。そして、9月に開幕を迎えるRWC2019の見どころや期待をはじめ、開催都市に求められるホスピタリティや大会後のレガシーの在り方について考えます。

第2部：講演（20:15～21:00）

テーマ —— **インバウンドが横浜にもたらすもの**
～ビジネス創発・公民連携の可能性～

登壇者 —— ① 河村 昌美（横浜市政策局共創推進課 課長補佐／
事業構想大学院大学 事業構想研究所 客員教授）
「大型イベント開催の機会を活かすパートナーシップの重要性」
② 萩野 隆二 氏（JTB 横浜支店 観光戦略推進部長）
「ラグビー横浜開催を契機としたインバウンドビジネスの可能性」



萩野 隆二 氏

申込み

横浜市ホームページから
電子申請申込みフォームでお申込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/forum.html>



QRコードは
こちらから